

# 平成27年度予算の概要

## 東日本大震災被災者支援の主な事業

### 一般会計、特別会計および公営企業会計予算

市の家計簿に当たるのが「会計」で、会計のうち、最も金額の多いものが一般会計です。一般会計は、特別会計や公営企業会計に属さない全ての歳入(収入)・歳出(支出)を管理する会計です。除雪やごみ収集のほか、健康診断や小・中学校の運営など、私たちの身近な行政サービスにかかる経費のほとんどが、一般会計から支出されます。

27年度の一般会計当初予算の総額は、192億8,000万円で、前年度当初より3億6,100万円、1.8%の減となりました。

※ 各数値は、1万円未満、0.1%未満を四捨五入しています。そのため、一部の表では、合計金額や合計割合などが一致しない場合があります。

#### ■一般会計・特別会計

会計別		平成27年度	平成26年度	増減	伸び率
一般会計		192億8,000万円	196億4,100万円	△3億6,100万円	△1.8%
特別会計	国民健康保険特別会計(事業勘定)	38億7,704万円	37億 693万円	1億7,011万円	4.6%
	公共下水道事業特別会計	5億3,558万円	4億9,708万円	3,850万円	7.7%
	農業集落排水事業特別会計	5億5,039万円	6億7,277万円	△1億2,238万円	△18.2%
	浄化槽事業特別会計	6,201万円	6,742万円	△541万円	△8.0%
	国民健康保険特別会計(診療施設勘定)	3億 184万円	3億 546万円	△362万円	△1.2%
	後期高齢者医療特別会計	2億5,728万円	2億3,961万円	1,767万円	7.4%
計		55億8,414万円	54億8,927万円	9,487万円	1.7%
合計		248億6,414万円	251億3,027万円	△2億6,613万円	△1.1%

- ▶ **一般会計**…市税や地方交付税などを主な財源として、道路や水路の整備、福祉や教育など、市が行うさまざまな分野の事業やサービスを行うための会計
- ▶ **特別会計**…国民健康保険や公共下水道のように、特定の収入で特定の事業を行うため、一般会計と区分するために設けられている会計

#### ■公営企業会計

会計別		平成27年度	平成26年度	増減	伸び率	
水道事業会計	収益的	収入	6億1,794万円	6億7,663万円	△5,869万円	△8.7%
		支出	5億8,245万円	5億8,493万円	△248万円	△0.4%
	資本的	収入	2億 275万円	2億6,205万円	△5,930万円	△22.6%
		支出	4億1,104万円	4億6,336万円	△5,232万円	△11.3%
西根病院事業会計	収益的	収入	8億 994万円	7億7,475万円	3,519万円	4.5%
		支出	8億5,611万円	7億9,827万円	5,784万円	7.2%
	資本的	収入	8,810万円	1億2,506万円	△3,696万円	△29.6%
		支出	8,848万円	1億2,661万円	△3,813万円	△30.1%

- ▶ **公営企業会計**…地方公営企業法の適用を受けて、地方公共団体が経営する上水道や病院事業のように、その事業収入で経営を行うために設けられている会計
- 収益的収入・支出…単年度の企業の経営活動に伴い予定される全ての収益と、それに対応する全ての費用
- 資本的収入・支出…企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良や企業債償還金などの支出と、その財源となる収入



第3回サマーチャレンジカップサッカー交流大会では、参加チームの熱戦が繰り広げられました(平成26年7月5日、鬼清水球技場)

27年度も引き続き、東日本大震災によって被災した沿岸市町村の復興を支援していきます。一般会計に計上している主な被災地支援事業は、次のとおりです。

事業名	予算額	事業の内容
がんばろう岩手基金活用支援事業補助金	600万円	市内で活動している団体〔NPO(特定非営利活動法人)や自治会など〕が、被災者支援のために行う活動に対し、補助します。
被災者住宅再建支援事業補助金	33万円	被災者生活再建支援法による支給を受けた世帯が、市内で住宅を新築する場合、その費用に対して補助します。
震災被災者リフレッシュ宿泊事業委託料	1,500万円	震災被災者である宮古市民に本市へ宿泊していただき、観光体験などを通じて被災者のリフレッシュを図ります。
サマーチャレンジカップサッカー交流大会被災者支援交流補助金	100万円	県内外の少年サッカーチームを招き、市でサッカー大会を開催します。沿岸被災地からの参加経費を助成します。
八幡平市小・中学校文化連盟・体育連盟災害復興交流事業	685万円	被災地交流事業として創設し、学校の部活動や学校単位などによる被災地住民らとの交流事業を展開します。
震災復興スポーツ交流大会開催事業補助金	640万円	スポーツ少年団が市内で大会を開催する際に、被災地のスポーツ少年団などを招待し、交流試合を行う場合、その事業に対して補助します。

# 一般会計歳入・歳出予算の内容

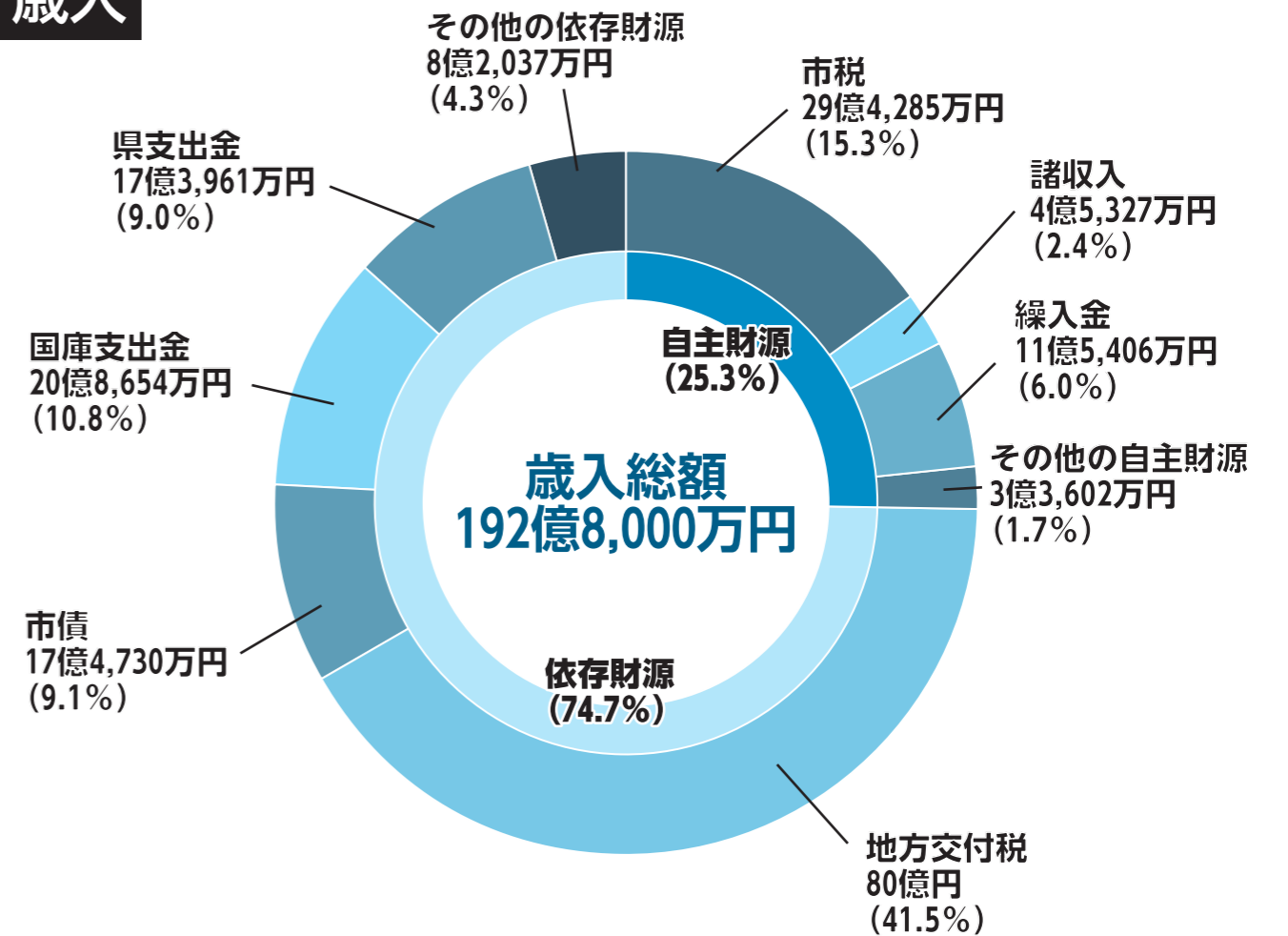
## 1 科目別歳入の内訳

一般会計の歳入のうち、市税は、固定資産税の増額などを見込み、26年度と比べ1.1%増の29億4,285万円を計上しました。また、地方交付税は、80億円を予算化しています。

なお、自主財源の比率は25.3%、依存財源の比率は74.7%となっており、市税や繰入金などの自主財源の割合が、前年度に比べ1.2%増えました。

科目	平成27年度		平成26年度		比較	
	予算額	割合	予算額	割合	増減	伸び率
<b>自主財源</b>						
市税	29億4,285万円	15.3%	29億1,183万円	14.8%	3,101万円	1.1%
個人市民税	7億3,937万円		7億4,893万円		956万円	1.3%
法人市民税	1億8,403万円		1億7,961万円		442万円	2.5%
固定資産税	15億5,855万円		15億3,736万円		2,119万円	1.4%
国有資産等所在市町村交付金	1億1,063万円		1億1,469万円		△406万円	△3.5%
市たばこ税	1億9,176万円		1億8,000万円		1,176万円	6.5%
入湯税	7,888万円		7,800万円		88万円	1.1%
軽自動車税	7,963万円		7,324万円		639万円	8.7%
分担金及び負担金	8,916万円	0.5%	9,360万円	0.5%	△444万円	△4.7%
使用料及び手数料	1億2,672万円	0.7%	1億2,499万円	0.6%	173万円	1.4%
財産収入	1億2,014万円	0.6%	1億3,639万円	0.7%	△1,625万円	△11.9%
寄附金	0万円	0.0%	0万円	0.0%	0万円	0.0%
繰入金	11億5,406万円	6.0%	9億8,380万円	5.0%	1億7,026万円	17.3%
繰越金	0万円	0.0%	0万円	0.0%	0万円	0.0%
諸収入	4億5,327万円	2.4%	4億8,288万円	2.5%	△2,961万円	6.1%
<b>小計</b>	<b>48億8,620万円</b>	<b>25.3%</b>	<b>47億3,349万円</b>	<b>24.1%</b>	<b>1億5,270万円</b>	<b>3.2%</b>
<b>依存財源</b>						
地方譲与税	2億5,005万円	1.3%	2億5,549万円	1.3%	544万円	2.1%
利子割交付金	337万円	0.0%	380万円	0.0%	△43万円	△11.3%
配当割交付金	352万円	0.0%	300万円	0.0%	52万円	17.3%
株式等譲渡所得割交付金	170万円	0.0%	55万円	0.0%	115万円	209.1%
地方消費税交付金	4億9,897万円	2.6%	2億9,078万円	1.5%	2億 819万円	71.6%
ゴルフ場利用税交付金	1,683万円	0.1%	1,900万円	0.1%	△217万円	△11.4%
自動車取得税交付金	3,447万円	0.2%	3,009万円	0.2%	438万円	14.6%
国有提供施設等所在市町村助成交付金	106万円	0.0%	107万円	0.0%	△1万円	△0.9%
地方特例交付金	446万円	0.0%	604万円	0.0%	△158万円	△26.2%
地方交付税	80億円	41.5%	81億5,000万円	41.5%	△1億5,000万円	△1.8%
普通交付税	76億円		77億5,000万円		△1億5,000万円	△1.9%
特別交付税	4億円		4億円		0万円	0.0%
交通安全対策特別交付金	596万円	0.0%	624万円	0.0%	△28万円	△4.5%
国庫支出金	20億8,654万円	10.8%	15億7,552万円	8.0%	5億1,102万円	32.4%
県支出金	17億3,961万円	9.0%	13億1,003万円	6.7%	4億2,958万円	32.8%
市債	17億4,730万円	9.1%	32億5,590万円	16.6%	△15億 860万円	△46.3%
<b>小計</b>	<b>143億9,384万円</b>	<b>74.7%</b>	<b>149億 751万円</b>	<b>75.9%</b>	<b>△5億1,367万円</b>	<b>△3.4%</b>
<b>歳入合計</b>	<b>192億8,000万円</b>	<b>100.0%</b>	<b>196億4,100万円</b>	<b>100.0%</b>	<b>△3億6,100万円</b>	<b>△1.8%</b>

## 歳入



### ちょっぴりー休み〔 財政用語・一口解説 ① 〕

- ▶ 歳入…市に入るお金
- ▶ 自主財源…市税や市営住宅使用料など、市が独自に集めるお金
- ▶ 依存財源…地方交付税や国庫(県)支出金など、国や県の意思により定められ、交付されるお金
- ▶ 市税…市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税
- ▶ 分担金…自治体が事業を行う際に、その事業によって公共サービスを受ける者から、そのサービスの限度で収入するお金
- ▶ 財産収入…自治体が所有する財産を貸し付けたり、売り払ったりすることなどによって収入となるお金
- ▶ 繰入金…積立金の取り崩しや、ある会計から別な会計に繰り入れるお金
- ▶ 繰越金…その年度に使わずに、翌年度へ繰り越したお金
- ▶ 地方譲与税…自動車重量税などから、一定割合で交付されるお金
- ▶ 地方交付税…所得税など国税から財政状況に応じて交付されるお金
- ▶ 国庫(県)支出金…特定の行政目的を達成するために、その経費に充てることを条件に国(県)から交付されるお金
- ▶ 市債…建設事業などを行うために市が借るお金



## 2 目的別歳出と性質別歳出の内訳

一般会計歳出予算の特徴は、総務費が、新庁舎建設工事の完了などにより、26年度当初予算と比較して41.7%減の22億9,021万円となったことです。また、商工費の自然休養村の体育施設の指定管理料などの移管と希望郷いわて国体の予算増額などにより、教育費の予算が前年度に比べ56.4%増え、22億815万円となりました。

### 目的別歳出

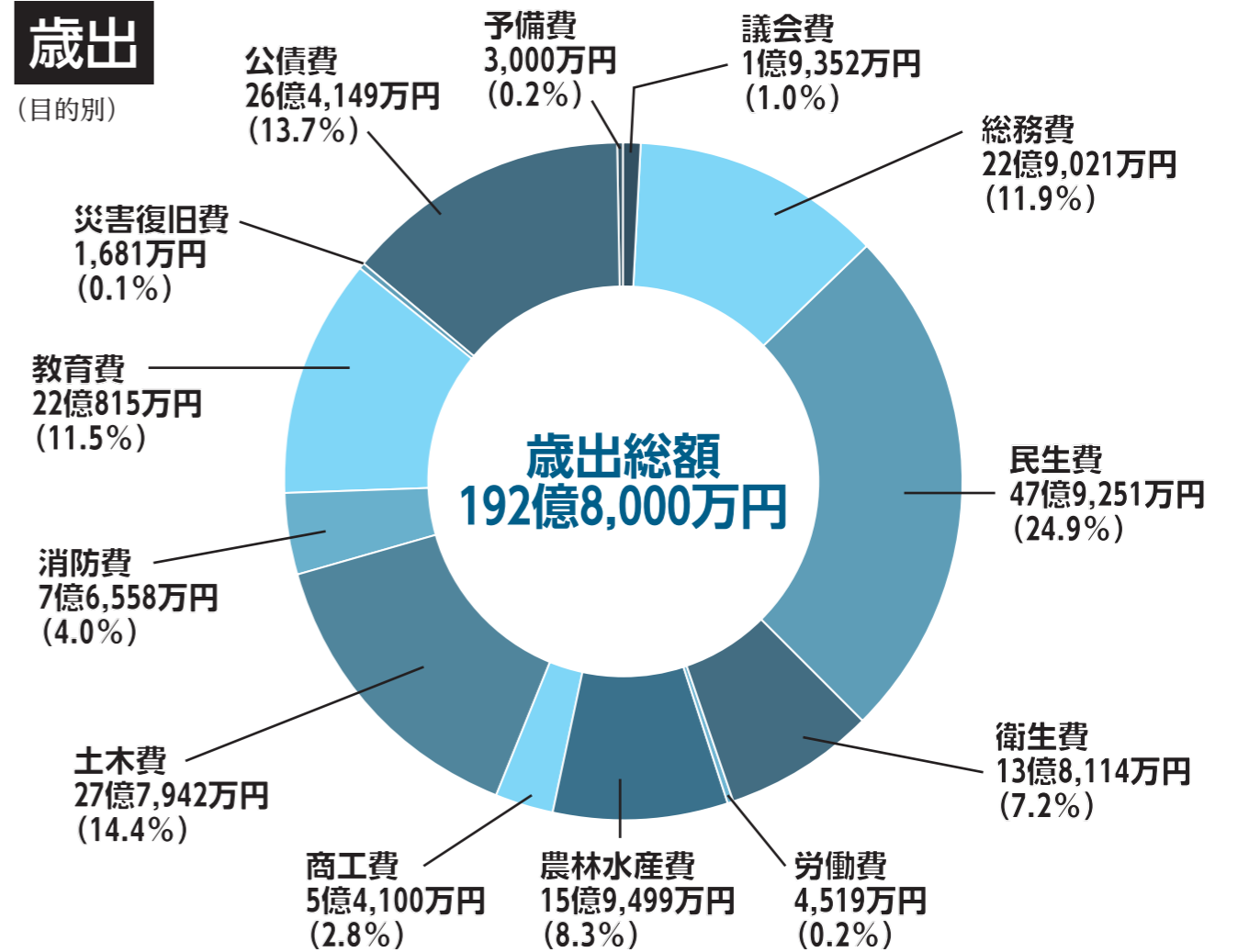
科目	平成27年度		平成26年度		比較	
	予算額	割合	予算額	割合	増減	伸び率
1 議会費	1億9,352万円	1.0%	1億8,245万円	0.9%	1,107万円	6.1%
2 総務費	22億9,021万円	11.9%	39億2,782万円	20.0%	△16億3,761万円	△41.7%
3 民生費	47億9,251万円	24.9%	47億3,002万円	24.1%	6,249万円	1.3%
4 衛生費	13億8,114万円	7.2%	13億2,689万円	6.8%	5,425万円	4.1%
5 労働費	4,519万円	0.2%	1億4,588万円	0.7%	△1億 69万円	△69.0%
6 農林水産業費	15億9,499万円	8.3%	12億6,757万円	6.5%	3億2,742万円	25.8%
7 商工費	5億4,100万円	2.8%	7億7,569万円	3.9%	△2億3,469万円	△30.3%
8 土木費	27億7,942万円	14.4%	25億5,322万円	13.0%	2億2,620万円	8.9%
9 消防費	7億6,559万円	4.0%	7億7,957万円	4.0%	△1,398万円	△1.8%
10 教育費	22億 815万円	11.5%	14億1,211万円	7.2%	7億9,604万円	56.4%
11 災害復旧費	1,681万円	0.1%	3,154万円	0.2%	△1,473万円	△46.7%
12 公債費	26億4,149万円	13.7%	24億7,826万円	12.6%	1億6,323万円	6.6%
13 諸支出金	0万円	0.0%	0万円	0.0%	0万円	0.0%
14 予備費	3,000万円	0.2%	3,000万円	0.2%	0万円	0.0%
歳出合計	192億8,000万円	100.0%	196億4,100万円	100.0%	△3億6,100万円	△1.8%

### 性質別歳出

科目	平成27年度		平成26年度		比較	
	予算額	割合	予算額	割合	増減	伸び率
義務的経費						
人件費	27億9,323万円	14.5%	27億6,639万円	14.1%	2,684万円	1.0%
扶助費	24億7,802万円	12.9%	23億7,538万円	12.1%	1億 264万円	4.3%
公債費	26億4,148万円	13.7%	24億7,826万円	12.6%	1億6,322万円	6.6%
義務的経費計	79億1,273万円	41.0%	76億2,003万円	38.8%	2億9,270万円	3.8%
任意の経費						
物件費	30億7,107万円	15.9%	30億7,372万円	15.6%	△265万円	△0.1%
維持補修費	3億8,314万円	2.0%	4億 372万円	2.1%	△2,058万円	△5.1%
補助費等	26億3,063万円	13.6%	19億8,308万円	10.1%	△6億4,755万円	32.7%
積立金	93万円	0.0%	47万円	0.0%	46万円	97.0%
投資及び出資金	1億4,579万円	0.8%	1億3,644万円	0.7%	935万円	6.9%
貸付金	1億3,928万円	0.7%	1億4,268万円	0.7%	△340万円	△2.4%
繰出金	20億4,138万円	10.6%	18億9,596万円	9.7%	1億4,542万円	7.7%
任意の経費計	84億1,222万円	43.6%	76億3,607万円	38.9%	7億7,615万円	10.2%
投資的経費						
普通建設事業費	29億1,092万円	15.1%	43億2,856万円	22.0%	△14億1,764万円	△32.8%
補助	18億6,061万円	9.7%	12億6,376万円	6.4%	5億9,685万円	47.2%
単独	10億5,031万円	5.4%	30億6,479万円	15.6%	△20億1,448万円	△65.7%
災害復旧事業費	1,413万円	0.1%	2,635万円	0.1%	△1,222万円	△46.4%
補助	0万円	0.0%	0万円	0.0%	0万円	0.0%
単独	1,413万円	0.1%	2,635万円	0.1%	△1,222万円	△46.4%
投資的経費計	29億2,505万円	15.2%	43億5,490万円	22.2%	△14億2,985万円	△32.8%
予備費	3,000万円	0.2%	3,000万円	0.2%	0万円	0.0%
歳出合計	192億8,000万円	100.0%	196億4,100万円	100.0%	△3億6,100万円	△1.8%

## 歳出

(目的別)



### ちよっぴりー休み〔財政用語・一口解説②〕

- ▶ 歳出…市が使うお金
- ▶ 議会費…市議会の運営のために使うお金
- ▶ 総務費…行政全般の事務に関する経費、財産管理などに使うお金
- ▶ 民生費…障がいのある方や高齢者の支援、子育て支援や生活保護などに使うお金
- ▶ 衛生費…予防接種、健康診断、ごみ処理などに使うお金
- ▶ 労働費…雇用確保のための作業員賃金や委託費用など
- ▶ 農林水産業費…農業や林業振興に使うお金（花き研究開発センターなどの経費も含まれます。）
- ▶ 商工費…商工業の振興や観光イベントなどに使うお金
- ▶ 土木費…道路補修や除雪、市営住宅の管理などに使うお金
- ▶ 消防費…消防署の経費の負担や消防団員の報酬、屯所の建設費など
- ▶ 教育費…小・中学生などの教育のために使うお金
- ▶ 災害復旧費…公共土木施設（河川や道路など）が異常気象などで被災した場合、従前の機能を回復するために使うお金。
- ▶ 公債費…市債（借入金）を返済するために支払うお金

